

WELCOME TO KURIMA ISLAND

「無限大の空間」

この小さな島の断崖の上から眺める

海と空は私の瞳にそう映る。

八百万の神様が祀られている御嶽が

数多く存在するここ来間島

いにしえより続く祭祀ヤーマスでは

子孫繁栄と豊年を祈願して

人々は神様の存在を大切にしてきた。

碧色のクリマブルー

満天の星空

ざわわとなびくさとうきび畑

ころころ聞こえるおばあの笑い声

来間島の変わらないものと守りたいもの

あなたの瞳は何を映しますか。

RULE

01. 御嶽には入らない

御嶽とは神様を祀る聖地のこと。大変神聖な場所なので、地元民でも簡単には出入りをしません。興味本位で御嶽に出入りするのとは絶対に控えましょう。宮古の神様にごあいさつをしたい方は漲水御嶽にお参りください。

02. 運転注意

ゆったり時間の流れる宮古島では、運転も少しゆったりしています。無理な追い越しなどは控えましょう。また、レンタカーでの事故も年々増えております。道幅が狭いところや、お年寄りの方も多くいらっしゃいますので、お気をつけください。

夜間の走行では、絶滅危惧種に指定されている夜行性のマクガン（ヤシガニ）にご注意ください。

03. 海でのマナー

シュノーケルやダイビングをされる際は、サンゴの上に乗ったり、つかまったりしないようお願いします。また、砂浜や波打ち際では貝などでケガをする場合がありますので、サンダルやマリンスューズの着用をお勧めいたします。

サンゴの白化現象の一因である、日焼け止め。宮古島の美しい海のために、できるだけ環境にやさしい日焼け止めを選択しましょう。

尚、来間島内のビーチは公共の海水浴場には指定されておりません。万が一入られる際は、自己責任で十分ご注意の上、海水浴をお楽しみください。

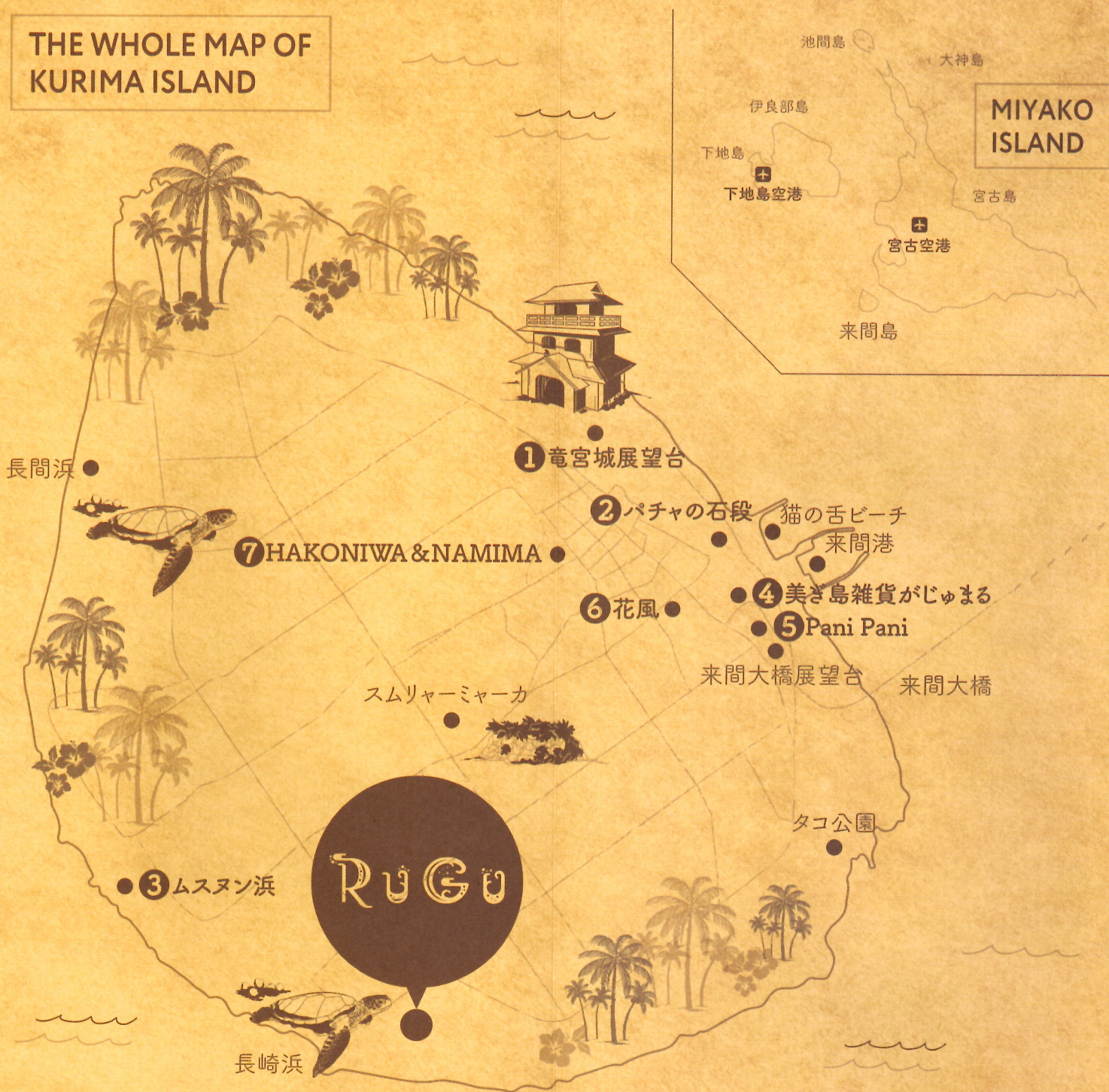
04. ゴミはゴミ箱に

海をはじめ、観光地等でのゴミのポイ捨ては絶対にお止めください。ゴミは必ず分別の上、お持ち帰りをお願いします。

05. 島内での過ごし方

集落内では地元の方々が日常の生活を営んでおります。大声を出しての散策や、私有地への侵入、水着のみでの集落内散策・飲食店への入店等は控えましょう。

THE WHOLE MAP OF KURIMA ISLAND



SIGHTSEEING SPOT & SHOP

① 竜宮城展望台

与那覇前浜と来間大橋、左手奥には伊良部島までを一望でき、眼下には宝石のようにキラキラ輝いた海がひろがっております。入口に掲げられている島独自の来間島憲法もぜひご確認を！

② パチャ（端）の石段

島の北部は海拔 45mの断崖絶壁。その絶壁に作られた石段はパチャ（端）と呼ばれ、昔は来間ガー（井戸）や船着き場までこの石段が使われてきました。アダンの隙間から望む海もまた趣がありますよ！

③ ムスヌン浜

春になると害虫駆除と豊年を祈願する島民にとってとても大切な祭祀場所です。
ムスヌンとは虫払いという意。波が高いので海水浴には向きませんが、昔からの伝統行事が執り行われる神聖な場所で、心静かに過ごしてみませんか。

④ 美ぎ島雑貨がじゅまる

ハワイアンやエスニック…ジャンルレスな雑貨・アクセサリがたくさん！こだわりのオーガニックコットンウェアなども充実。南国にぴったりのアイテムを見つけよう！
[OPEN] 10:00~18:00 / 不定休
[TEL] 0980-76-2939

⑤ Pani Pani

The 南国雰囲気味わえる、おしゃれcafé。
そよ風を感じながら飲むクリームソーダがおススメです♡
[OPEN] 10:00~LO 16:00 / 不定休（冬期休業）
[TEL] 0980-76-2165

⑥ 花風（はなふう）

来間島出身のお姉さんが一人で切り盛りしてる定食屋さん。
ディープな島夜を過ごすならココ！夜はお姉さんの三線ライブが聞けるかも！
[OPEN] 昼 11:30~14:00
夜 18:00~24:00 / 不定休
[TEL] 080-2259-8238

⑦ HAKONIWA & NAMIMA

お店も商品もすべてオーナーの手作り！センスひかる雑貨やアクセサリが並んでいます。
NAMIMAはオリジナルのTシャツ・ポーチなど。
[OPEN] 10:00~18:00 / 不定休
[TEL] 0980-79-0208